

男性の37%が家事をやっていると思っているが、 女性は26%しか男性が家事をやっていないと思っていることが判明！ 家事のお礼は「モノ」より「コト」が喜ばれる傾向に！

～DeNA トラベルが「家事の分担」に関する調査を実施～

オンライン総合旅行サービス「DeNA トラベル」(<http://www.skygate.co.jp>)を運営する株式会社 DeNA トラベル(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：大見 周平)は、10代～70代の男女915名を対象に「家事の分担」に関する調査を実施しました。

【調査背景】

最近では共働きの家庭も増え、家事を分担している人たちも多いのではないのでしょうか。しかし、旦那が家事をしていると思っても妻は全然そんな認識がない、というような家庭もあると思います。そこで DeNA トラベルでは「家事の分担」について調査しました。

【調査結果概要】

調査 1：あなたは家事をやっている、あるいは手伝っていますか？

男女別に集計した結果、男性は「やっている」と回答した人が 37.7%だったのに対し、女性は「やっている」が 89.6%となりました。

調査 2：パートナーは家事をやってくれる、あるいは手伝ってくれますか？

男性は「やってくれる」と回答した人が 88.0%でしたが、女性は「やってくれる」と回答した人は 26.8%となりました。

調査 3：あなたがやっている家事を教えてください。(複数回答可)

男性のトップ 3 は「ゴミ出し」(69.8%)、「食器洗い」(61.0%)、「掃除(風呂)」(59.4%)となりました。対して女性のトップ 3 は「料理」(93.5%)、「洗濯」(93.3%)、「買い物」(92.4%)となりました。

調査 4：パートナーにやって欲しい家事を教えてください。(複数回答可)

男性のトップ 3 は「料理」(47.9%)、「掃除(部屋)」(39.8%)、「洗濯」(37.5%)でした。女性のトップ 3 は「ゴミ出し」(59.1%)、「掃除(風呂)」(54.5%)、「食器洗い」(45.5%)となりました。

調査 5：家事でイライラした時や疲れた時にパートナーにして欲しいことを教えてください。(複数回答可)

「お礼を言ってもらおう」(36.7%)「食事」(29.0%)、「旅行」(24.7%)がトップ 3 となりました。「プレゼント」(8.7%)は低く、「モノ」よりも「コト」が喜ばれる傾向にあることがわかります。

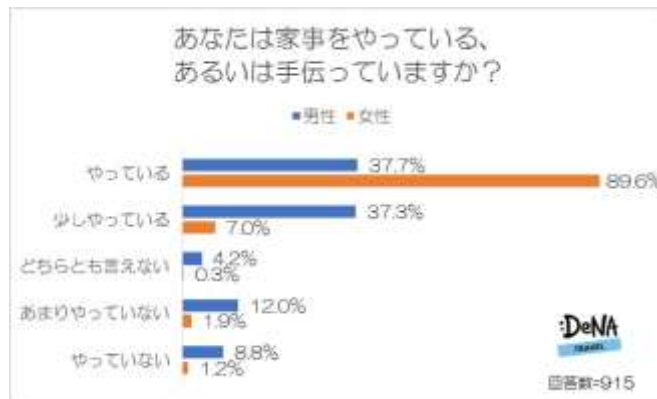
調査 6：パートナーの家事に対する満足度を 100 点満点で評価するといくつになりますか？

パートナーの家事について 100 点満点で評価してもらったところ、最低点 0 点、最高点 100 点で、全体の平均は 65.4 点となりました。男女別で見ると男性 79.0 点、女性 48.8 点と大きく差が開く結果となりました。

【調査結果詳細】

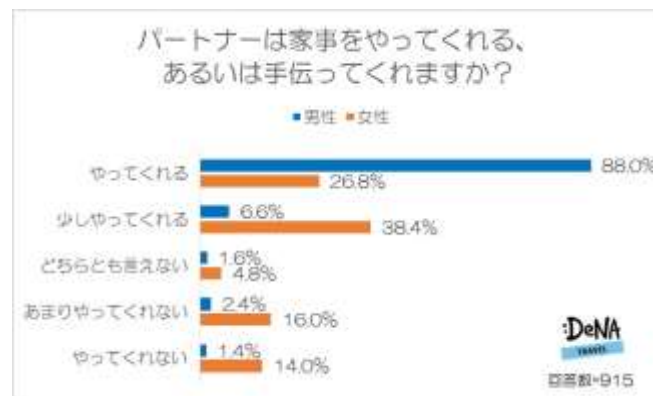
調査 1：あなたは家事をやっている、あるいは手伝っていますか？

家事をやっているか男女別に集計した結果、女性は「やっている」が 89.6%と圧倒的にやっている人が多い結果となりました。男性も「やっている」(37.7%)、「少しやっている」(37.3%) を合わせると7割を超える結果となりましたが、まだまだ家事については女性の負担が大きいようです。



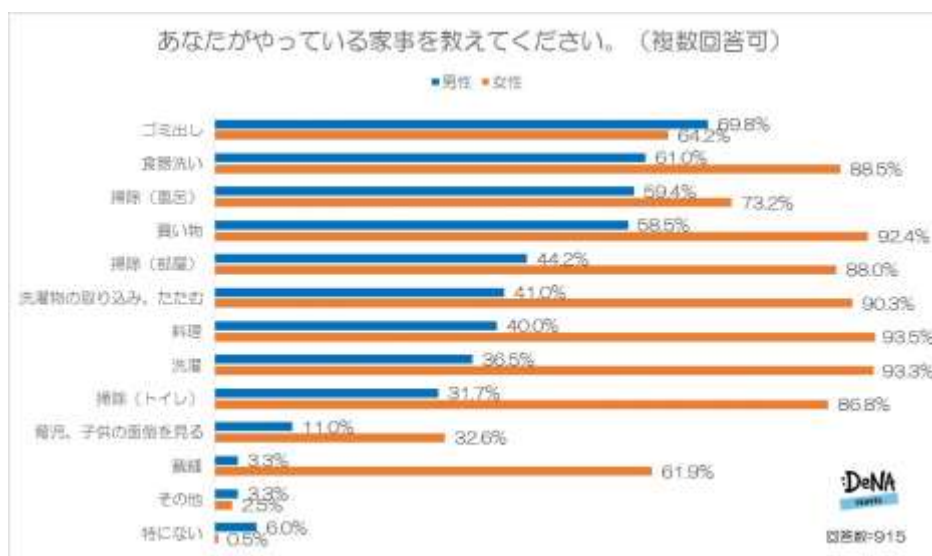
調査 2：パートナーは家事をやってくれる、あるいは手伝ってくれますか？

パートナーが家事をやっているかを男女別で集計すると、男性は「やってくれる」が 88.0%と調査 1 の女性の回答とほぼ同じ結果となりました。しかし、女性の「やってくれる」は 26.8%と調査 1 の男性の回答と 10 ポイント以上の差がついており、男性が家事をやっていると思っていても、女性はやっていないと思っているという認識の差があることがわかりました。



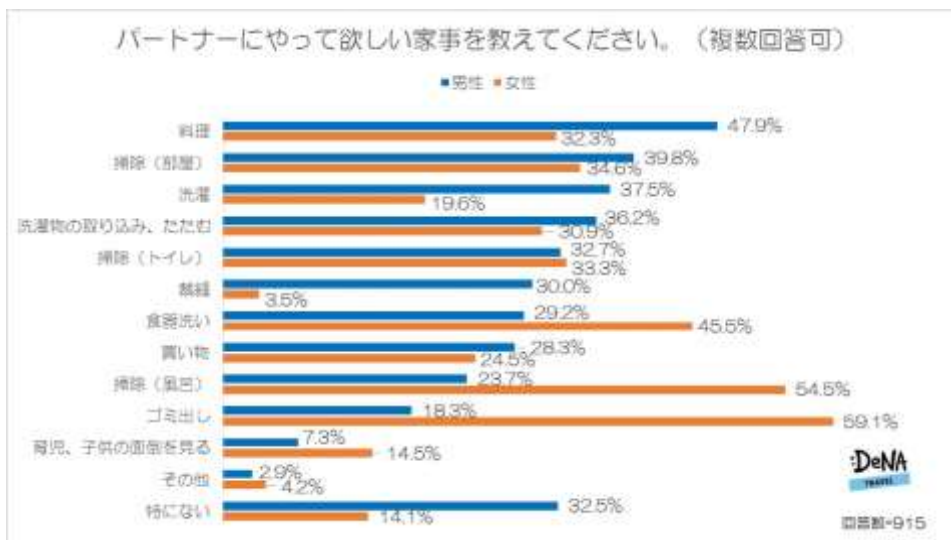
調査 3：あなたがやっている家事を教えてください。(複数回答可)

男性のベスト 3 は「ゴミ出し」(69.8%)、「食器洗い」(61.0%)、「掃除(風呂)」(59.4%) となりました。最も多い「ゴミ出し」でも 7 割弱の回答だったのに対し、女性は 9 割を超えるものが多くありました。女性のベスト 3 は「料理」(93.5%)、「洗濯」(93.3%)、「買い物」(92.4%) となりました。男性のやっている率が低い家事ほど女性がやっている率が高い傾向にあり、男女で役割分担をして家事をしている家庭が多いことが読み取れます。



調査 4：パートナーにやって欲しい家事を教えてください。（複数回答可）

パートナーにやって欲しい家事を男女別に集計しました。男性のトップ3は「料理」（47.9%）、「掃除（部屋）」（39.8%）、「洗濯」（37.5%）となっており、男性がやっている率が低い家事が上位に挙がりました。女性のトップ3は「ゴミ出し」（59.1%）、「掃除（風呂）」（54.5%）、「食器洗い」（45.5%）となりました。「料理」「裁縫」など技術が必要なものというよりはパッと手伝える項目が女性の上位に来ています。男女の家事分担に関しては、サラリーマンの夫がゴミ出しをする、などの世間的なイメージがそれぞれ相手に望むこととして影響を与えていることが推測できる結果となりました。

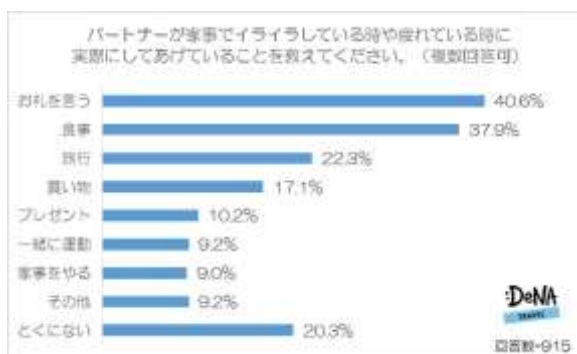


調査 5：家事でイライラした時や疲れた時にパートナーにして欲しいことを教えてください。（複数回答可）

最も多い回答は「お礼を言ってもらおう」（36.7%）となりました。以降、「食事」（29.0%）、「旅行」（24.7%）に連れて行くなどが続いています。「プレゼント」（8.7%）は低く、家事のお礼としては「モノ」よりも「コト」が喜ばれる傾向にあるようです。



実際にしていることも合わせて聞いた結果、こちら最も多かったのは「お礼を言う」（40.8%）となりました。以降は「食事」（37.9%）、「旅行」（22.3%）と、して欲しいことと上位3項目が同じことから、要望に対して応えられていることが読み取れます。



調査6：パートナーの家事に対する満足度を100点満点で評価するといくつになりますか？

パートナーの家事について100点満点で評価してもらったところ、全体の平均は65.4点となりました。男女で分けると大きく差が開き、男性が79.0点なのに対し、女性は48.8点と非常に低い評価となっています。まだまだ男性の家事への貢献度が足りていないことがわかる結果となりました。自身が働いているか、あるいは主婦・主夫かでも分けて調査したところ、こちらも点差が開く結果となりました。自身が働いている人は60.9点なのに対し、主婦・主夫の人は78.5点と高い評価となりました。自身が主婦・主夫の場合、パートナーが働いているからこそ家事があまりできていなくても低い評価になりづらいですが、働いている場合は共働きの家庭も多く、分担の偏りに対して不満を持つ人が多いことが読み取れます。

| パートナーの家事に対する平均満足度  | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 全体 n=850 | 65.4点 |
| 男性 n=469 | 79.0点 |
| 女性 n=381 | 48.8点 |
| 働いている人 n=630 | 60.9点 |
| 主婦・主夫 n=220 | 78.5点 |

【調査概要】

調査タイトル：「家事の分担」に関するアンケート調査

調査対象：10代～70代の男女915名

調査期間：2018年2月15日（木）～2月18日（日）

調査方法：インターネット調査

調査主体：株式会社DeNAトラベル

本件に関するお問い合わせ先

株式会社DeNAトラベル PR担当：山崎

TEL:03-6866-5975 FAX:03-6866-5979

E-Mail: media-pr@dena-travel.com